

平成29年救助出動状況

出動件数

事故種別	合計 (件数)	火災	交通	水難	自然災害	機械	建物	ガス酸欠	破裂	その他
平成28年	119	1	43	4	1	0	0	0	0	70
平成29年	73	0	35	8	2	0	3	1	0	24
比較	△46	△1	△8	4	1	0	3	1	0	△46

平成29年中の救助概要

- ・救助出動件数が、46件減少しました。
- ・事故種別では、交通事故が最も多く35件、次いでその他事故が24件で、これを合わせると全体の80%を占めました。
- ・水難事故が8件で昨年と比べ倍増しました。

新発田消防本部からのお願い

観光登山シーズン到来！

これから、夏、秋に向けて、観光登山で気軽に山に入られる方が増加します。

当消防本部管内には、飯豊連峰を初め、二王子岳、湯の平などの観光登山コースがあり、毎年、多くの方が観光登山を楽しんでおられます。

しかし、山は天候も急変しやすく、麓と山頂付近の温度差もあり、道に迷ったり装備が不十分だと命にかかわる場合もあります。

山岳遭難の多くは、不十分な装備で体力的に無理な計画を立てたり、天候に対して適切な判断ができなかったりするなど、知識・経験・体力の不足などが原因で発生しています。

比較的気象条件に恵まれることの多い夏の山でも、山には様々な危険があります。また、標高の高い山だけでなく、低い山でも山岳遭難は発生しています。

当消防本部管内では、平成29年度に3件の山岳事故が発生しています。

せっかくの登山を楽しむために、次のことに注意しましょう。

～登る山の情報収集は済んでいますか？～

- ・自分の体力や技術に合わせた山を選びましょう。

～登山届を提出しましょう！～

- ・警察署や登山口の登山ポストなどに提出し、家族にも行程を知らせておきましょう。

～装備品の準備は万全ですか？～

- ・入山する前に点検し、取扱いに慣れておき、燃料や食料は十分に準備しましょう。
- ・軽装は避けて、相応の装備品を揃えましょう。

～体調は万全ですか？～

- ・入山前に健康管理に注意し、体調が万全でない場合は、中止しましょう。

～特に「携帯電話」の携行を！！～

- ・GPS機能付きの携帯電話で、電話された方の位置を緯度・経度で把握できます。
- ・山では、圏外の問題もありますが、道迷いなどの場合でも遭難場所の特定を容易に行えます。

～熊への注意点～

- ・単独での入山は避けてグループで行動する。
- ・鈴やラジオで自分から存在感をアピールする。
- ・熊に遭遇したら、騒がず静かにその場を立ち去る。

